

【学校教育目標】

進んで学習しよう
自他を大切にしよう
責任を果たそう



西中だより

令和6年6月14日発行

青森市立西中学校

学校だより第3号

校長 梅田 尚之

本当に困ったとき、あなたはどうしますか？

校長 梅田 尚之

生徒の皆さんは、これまでの生活の中で何か困ったことに直面したときにどのようにしてきましたか？

「自分で解決策を一生懸命に考えて何とか乗り越えてきた。」という人もいれば、『『どうしよう。どうしよう。』と考えているうちに、自然となんとかになった。』という運のよかった人もいるでしょう。

保護者の皆さんは、いかがでしょうか。生徒たちよりも長い人生を歩んできたのですから、生徒たちより多くの、そして、大きな困難を体験してきたと思います。それらの困難をどのように克服してきたでしょうか。

おそらく、「誰かに相談した。」と答える方も多いことでしょう。誰かに自分の状況を話すことで、自分の気持ちに共感してもらえたり、励ましてもらえたりします。たとえ素晴らしい解決策が出てこなくても気持ちの上ではかなり楽になったという経験をしてきた方も多いでしょう。

生徒の皆さんは、何か困ったことがあったときに相談できる人、話を聞いてもらえる人はいますか？

「親、兄弟や姉妹、おじいちゃんやおばあちゃん、学校や塾の先生、クラスの友達、あるいは部活の先輩」など、誰でも構いません。ただ、困りごとの内容によっては相談しやすい人と相談しにくい人がいますね。また、相談に適している立場の人とそうでない人がいます。例えば、「恋愛の相談をおじいちゃんやおばあちゃんにする。」という人はめったにいないのではないのでしょうか。

ただ、ここで生徒の皆さんに覚えておいてほしいのは、「本当に困ったことがあったときには、一人だけで悩まずに、誰かに相談する。」ということです。あなたの周りの誰かが必ずあなたの力になってくれます。困りごとの内容によっては直接話をしにくいという場合もあります。そんなときには、電話やメールで相談できる場所もありますし、学校にも「校長ホットライン」という相談ポストも設置してあります。たとえ問題が大きすぎて、すぐに解決策が見つからなくても一緒に解決策を考えたり、一緒に悩んだりできます。本当に困っているときは、そんなことでもあなたの力になるはずです。

困ったことがあったときには、まずは自分で解決を試みる。それでもだめなら、信頼できる周りの人に相談して、助けを求める。本当に困ったことがあるときには、遠慮せずに、SOSを出してください。

公的な相談機関については
一番最後のページをご参照
ください。

運動会を終えて

教諭 ○○○○

5月25日（土）天候にも恵まれ、無事に運動会を開催することができました。当日を迎えるまでに、委員会に所属している生徒やボランティア生徒を中心にライン引きやテント設営など会場準備に皆が協力する姿がとても印象的でした。これぞチーム西中だと改めて実感しました。

「気炎万丈～狙うは優勝ただ一つ～」今年の運動会のスローガンの通り、各学年練習の成果を発揮し、個人種目や学年種目、生徒全員が全力で取り組んでいました。また、生徒同士の協力、学年を超えての応援など運動会の醍醐味を感じました。生徒からも勝ち負けだけではなく、「一つの目標に対し皆でまとまる団結力の大切さが分かった。」「運動は苦手だけど最後までやり切れた」などの声が聞けました。

また、今年度から新種目「西中リレーが」が始まりました。閉会式の扇谷君の言葉にあったように、「ラジオ体操」や「西中リレー」という伝統を受け継ぐとともに、来年度さらに発展させてもらいたいです。運動会が終わり、学年毎に校外学習や修学旅行が控えています。この運動会で培った連帯感を今後の生活に生かせるよう教育活動に当たります。保護者の皆さまご多忙のところ生徒への温かいご声援、誠にありがとうございました。

教育実習について

副校長 加藤 誠

5月8日（月）から4週間、西中学校では、将来教師を目指す○○○○さん（保健体育科）の教育実習が行われました。4週間という短い期間でしたが、授業はもとより運動会などの行事、日々の給食や清掃、そして、部活動など、すべてを生徒と一緒に明るく過ごす姿が印象的でした。最終日には、たくさんの生徒たちが○○さんのところを訪れ、別れを惜しんでいました。現在は、国際大会等で活躍する選手を数多く輩出している日本体育大学柔道部に所属し、選手としても活動しています。西中みんなで教員採用試験合格を応援したいと思います。教育実習を終えての感想をいただきましたのでご紹介します。

1か月間ありがとうございました。一瞬で過ぎていった教育実習でした。最初は緊張していましたが、西中生が優しく接してくれたお陰ですぐに馴染むことができました。自分としては、汗と涙あふれる青春の1ページ、運動会に関われたことが思い出です。授業でも、本当に生徒たちに助けられました。皆さんには「柔よく剛を制す」という言葉を送ります。柔道では技を使って、弱い自分でも強い相手を投げることができるという意味ですが、○○流で解釈すると「どんな状況でも勝ち目はある」という意味で使っています。西中生は無限の可能性を秘めています。これからも頑張ってください。本当にありがとうございました。

教育実習生 ○○○○

1 年生校外学習について

教諭 ○○○○

6月6日(木)、1学年の校外学習を行いました。今回の校外学習のスローガンは、『一味同心 ～青梅の「知らない」を大発見！！～』。班行動を成功させること、私たちの住む町「青梅」の魅力を再発見することを目標として行われました。テーマに沿って、事前学習の後、調べた場所を実際に訪れ、施設の見学、働いている方へのインタビューを行いました。

当日はどの班も笑顔があふれ、仲間との協力もよくできました。しかし、予定通りに見学ができなかった班、ルールが守れなかった人もいたようです。準備不足、当日のミス等はスキー教室や今後の校外学習での課題です。

現在は、学んだことについてまとめ、発表の準備をしています。各班スライドを活用し、資料、原稿の作成を進めています。今度は、青梅の魅力を発信していきましょう。

生徒たちの感想を紹介します。

- ・時間設定がきつすぎて、時間通りに回ることができなかった。
- ・郷土博物館の近くの川の奥にカカシが立っていることを知った。
- ・澤乃井の酒蔵見学をさせてもらったが、ひんやりしていてクーラーいらずだった！
- ・へそ饅頭の茶色い色は、生地には黒糖が混ぜられているからと知った。
- ・今後の行事に向けて、協調性、下調べ、ルールを守ることを頑張りたい。

部活動等の成果

陸上部

第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

5月11日(土)、12(日)、6月8日(土)、9(日)

女子西部共通 四種競技 第2位 ○○○○ 記録 2533点 (都大会出場へ)

男子共通走高跳 ○○○○ 記録 1m58 (都大会出場へ)

青梅総合医療センターへの緊急搬送について

部活動一斉保護者会でお伝えさせていただきましたが、市立青梅総合医療センター（旧青梅市立総合病院）は地域医療支援病院に指定されているため、救急車で搬送された場合でも診療費の他に選定医療費 7,700 円（税込）が実費としてかかります。（㊟医療証の適応外のため本人負担）

万が一、学校から救急車を要請した場合、搬送先は救急隊員の方に委ねられておりますので、同病院にて選定医療費がかかる場合がありますこと、ご承知おください。

SOS 受付機関

児童・生徒のみなさんへ 不安や悩みがあるときは … 一人で悩まず、相談しよう 青梅市教育委員会 令和5年12月版			
東京都いじめ相談ホットライン いじめ、学校生活、家庭・交友関係、ヤングケアラー等に関する相談 24時間対応 0120-53-8288 メール相談 東京都 教育相談 検索 ※東京総合相談センターホームページの「メール相談」をクリック 東京都教育相談センター	SNS等教育相談 都内の小学生・中学生・高校生向けのSNS等 ニックネームや通称を使って相談することもできます。 毎日 15:00～23:00 受付は22:30まで 東京都教育相談センター	青梅市教育相談所 子供の性格や行動、学校生活、子育て等に関する相談 0428-23-2200 ◆月曜日～金曜日 午前9時15分～正午 午後1時～午後5時15分 青梅市教育委員会	
24時間子供SOSダイヤル いじめの問題やその他の子供に関する相談全般 24時間対応 フリーダイヤル 0120-0-78310 全国統一ダイヤル	こころといのちのほっとライン 生きることに悩んでいる人のための相談 はなしてなやみ 0570-087478 毎日 12:00～翌朝5:30 東京都保健医療局	話してみなよ 東京子供ネット いじめ、体罰、虐待等の子供の人身被害に関する相談 フリーダイヤル 0120-874-374 平日 9:00～21:00 土日祝日 9:00～17:00 （年末年始を除く） 東京都児童相談センター（子供の権利保護等相談係）	性暴力救済ダイヤルNaNa 性暴力・性被害に関する相談 24時間対応 03-5577-3899 性暴力救済センター・東京
考えよう！いじめ・SNS@Tokyo いじめ防止とSNSの適切な利用に役立つウェブサイト・アプリ ◆「こころ空模様チェック」アプリを使って、東京版いじめ相談ホットラインに電話ができます。 ◆こたエールのネット相談受付フォームにつながります。 考えよう いじめ SNS 検索 東京都教育委員会	よいこに電話相談 学校、子育て等、子供に関する相談全般 よいこに 03-3366-4152 聴覚言語障害者相談(FAX) 03-3366-6036 平日 9:00～21:00 土日祝日 9:00～17:00 （年末年始を除く） 東京都児童相談センター	ヤング・テレホン・コーナー 非行、いじめ、不登校、犯罪被害等に関する相談 24時間対応 03-3580-4970 ◆月～金 8:30～17:15 専門の担当者（警察、警察官） ◆夜間、土日祝日・年末年始 密着の警察官が対応 警視庁 少年相談係	児童・生徒を性暴力から守るための相談窓口 教職員等による児童・生徒への性暴力等に関する通報、相談 ◆月、火、木 15:00～18:00 ◆土 9:00～12:00 東京都教育委員会
こたエール ネット・スマホのトラブル相談 電話相談 0120-1-78302 LINE相談 アカウント名「相談はとLINE@東京」 メール相談 こたエール 検索 月～土 15:00～21:00（祝日・年末年始を除く） ※メール相談は24時間受付	こころの電話相談 心の健康に関する相談 平日9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く） 港、新宿、品川、目黒、大田、世田谷、渋谷、中野、杉並、練馬 03-3302-7711 平井田、中央、文京、台東、墨田、江東、豊島、北、荒川、板橋、足立、葛飾、江戸川、島しょ地域 03-3844-2212 多摩地域（23区、島しょ地域以外） 042-371-5560 東京都立精神保健福祉センター		
こころの電話相談室 子供の行動や心の発達等に関する相談 042-312-8119 月～金 9:00～12:00 （土日祝日、年末年始を除く） 東京都立小児総合医療センター			

不安や悩みは誰にでもあります。身近にいる信頼できる大人や、上にある相談機関に相談してみましょう。

6月の目標

服装・身なりを
きちんとしよう

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】0428-76-0114 【FAX】0428-76-2394

平日 7:45～19:15まで

※上記以外留守番電話対応

【HP】<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>